

2025 年 8 月 20 日

研究に関するご協力をお願い

研究の題名：帝王切開における浅筋膜縫合の有用性に関する検討

研究期間：2025 年 8 月 20 日～2025 年 9 月 30 日

研究機関長の氏名：白河厚生総合病院 病院長 大木 進司

研究責任者：白河厚生総合病院 産婦人科 加茂矩士

【研究目的と意義について】

本研究は、帝王切開術後にできる傷あと（ケロイドや肥厚性瘢痕）を予防・改善するために、術中に行う「浅筋膜縫合」という縫い方が有効であるかどうかを検討することを目的としています。この研究により、今後のより良い手術方法や創部管理方法の確立につながる事が期待されます。

【研究方法について】

対象となるのは、2022 年 6 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに当院で帝王切開術によりご出産された方です。診療録（カルテ）に記載された医療情報をもとに、傷の治り方や術中の処置内容などを調査します。研究のために新たな検査や通院の必要はありません。

【個人情報の保護について】

国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究で使用するデータはすべて匿名化し、氏名など個人が特定される情報は使用しません。取得したデータは厳重に管理され、研究以外の目的には一切使用されません。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究への協力は任意です。協力を希望されない場合や、途中で撤回したい場合でも、診療に不利益が生じることは一切ありません。協力を希望されない方は、スタッフまでお申し出ください。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。また、この研究に関しては質問などございましたら、下記の連絡先までお問合せください。

【問い合わせ等の連絡先】

〒961-0005 白河市豊地上弥次郎 2 番地 1 白河厚生総合病院
産婦人科 加茂矩士 電話 0248-22-2211(代表)